



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月14日

上場会社名 株式会社ベルテクスコーポレーション  
 コード番号 5290 URL <https://www.vertex-grp.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 明秀

問合せ先責任者 (役職名) 経理担当部長 (氏名) 小向 久夫

TEL 03-3556-2801

四半期報告書提出予定日 2020年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	27,743	53.5	2,818	133.6	2,932	119.7	1,963	61.0
2019年3月期第3四半期	18,075		1,206		1,334		5,036	

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,962百万円 ( 60.5%) 2019年3月期第3四半期 4,962百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	219.56	218.91
2019年3月期第3四半期	626.04	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	40,377	22,794	56.4
2019年3月期	43,569	21,949	50.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 22,757百万円 2019年3月期 21,949百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期				70.00	70.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,500		3,400		3,600		2,300		260.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 当社は、2018年10月1日に共同株式移転により設立されたため、前年同期増減率は記載しておりません。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) ゼニス羽田ホールディングス株式会社

2019年4月1日付けでゼニス羽田ホールディングス株式会社を消滅会社、ゼニス羽田株式会社を存続会社とする吸収合併を行いました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	11,684,450 株	2019年3月期	11,684,450 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	2,844,342 株	2019年3月期	2,491,750 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	8,940,905 株	2019年3月期3Q	8,045,541 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社は、2018年10月1日にゼニス羽田ホールディングス株式会社（現ゼニス羽田株式会社）と株式会社ホクコンの共同株式移転の方法により、両社の共同持株会社として設立されました。設立に際し、ゼニス羽田ホールディングス株式会社（現ゼニス羽田株式会社）を取得企業として企業結合会計を適用しているため、前第3四半期連結累計期間(2018年4月1日～2018年12月31日)の連結経営成績は、取得企業であるゼニス羽田ホールディングス株式会社（現ゼニス羽田株式会社）の前第3四半期連結累計期間(2018年4月1日～2018年12月31日)の連結経営成績を基礎に、株式会社ホクコン及びその関係会社の前第3四半期連結会計期間(2018年10月1日～2018年12月31日)の連結経営成績を連結したものになります。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などの効果により緩やかな回復基調で推移しました。一方で、人手不足や原材料高騰の影響に伴う生産・物流コストの上昇や国内で相次ぐ自然災害の発生、また、通商問題の動向、中国経済の先行き、英国のEU離脱などの海外経済の動向の影響に加え、消費税率引上げ後の消費者マインドの動向にも留意が必要な状況にあります。

このような状況下、当社グループは、2019年5月24日に発表した中期経営計画のもと、積極的な営業活動による受注獲得、製品の相互補完による供給力の拡充や事業拠点の再編などによる効率化に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は27,743百万円(前年同期比53.5%増)、営業利益は2,818百万円(前年同期比133.6%増)、経常利益は2,932百万円(前年同期比119.7%増)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前年同期において特別利益に計上した経営統合に伴う「負ののれん発生益」が、当第3四半期連結累計期間についてはなかったことなどにより、1,963百万円(前年同期比61.0%減)となりました。

セグメント業績を示すと、次のとおりであります。

## (コンクリート事業)

鋼材等の原材料高騰による生産コスト及び運搬費の上昇が想定を下回ったうえ、浸水対策製品であるSJ-BOX、BOXカルバート、ユニホール、エスホール及び雨水貯留槽がほぼ計画通りに推移し、また、従来比較的低採算であった製品群の売価や生産体制を見直した効果が想定を上回ったことなどにより、売上高は20,379百万円(前年同期比51.5%増)、営業利益は2,885百万円(前年同期比112.2%増)となりました。

## (パイル事業)

Hyper-ストレート工法・節杭を用いたFP-BESTEX工法を中心とした収益拡大に努めました結果、売上高は3,553百万円(前年同期比138.9%増)、営業利益は145百万円(前年同期比158.7%増)となりました。

## (防災事業)

山間部における落石及び土砂災害対策が急務となっており、ループフェンス、MJネット等の落石及び土砂防護柵の出荷及び設置工事が好調に推移したことから、売上高は2,445百万円(前年同期比31.8%増)、営業利益は526百万円(前年同期比32.2%増)となりました。

## (その他事業)

セラミック事業及び賃貸事業については、ほぼ計画通りに推移したものの、コンクリートの調査・試験事業等が低調であったことなどから、売上高は1,365百万円(前年同期比6.2%増)、営業利益は240百万円(前年同期比44.4%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態におきましては、総資産は40,377百万円(前連結会計年度末と比べ3,191百万円減)となりました。

流動資産は25,563百万円(前連結会計年度末と比べ2,266百万円減)となりました。これは主に現金及び預金が7,983百万円(前連結会計年度と比べ348百万円減)、受取手形及び売掛金が9,580百万円(前連結会計年度と比べ1,814百万円減)、電子記録債権が2,575百万円(前連結会計年度末と比べ409百万円減)、商品及び製品が3,599百万円(前連結会計年度末と比べ365百万円増)となったこと等によるものであります。

固定資産は14,814百万円(前連結会計年度末と比べ925百万円減)となりました。これは主に有形固定資産が11,708百万円(前連結会計年度末と比べ774百万円減)となったこと等によるものであります。

流動負債は、12,390百万円(前連結会計年度末と比べ3,667百万円減)となりました。これは主に支払手形及び買掛金が4,117百万円(前連結会計年度末と比べ3,423百万円減)、未払法人税等が360百万円(前連結会計年度末と比べ553百万円減)、電子記録債務が2,822百万円(前連結会計年度末と比べ1,136百万円増)となったこと等によるものであります。

固定負債は5,192百万円(前連結会計年度末と比べ369百万円減)となりました。これは主に長期借入金が1,732百万円(前連結会計年度末と比べ212百万円減)となったこと等によるものです。

純資産は22,794百万円(前連結会計年度末と比べ845百万円増)となりました。これは主に利益剰余金が18,133百万円(前連結会計年度末と比べ1,318百万円増)、自己株式が4,209百万円(前連結会計年度末に比べ508百万円増)となったこと等によるものです。

以上の結果、自己資本比率は56.4%(前期末比6.0%増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2019年5月15日に公表いたしました連結業績予想を修正しました。修正内容につきましては、本日(2020年2月14日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,332,448	7,983,892
受取手形及び売掛金	11,395,053	9,580,358
電子記録債権	2,984,732	2,575,594
未成工事支出金	178,529	396,264
商品及び製品	3,233,256	3,599,009
仕掛品	354,173	214,342
原材料及び貯蔵品	737,918	728,550
その他	634,548	500,671
貸倒引当金	△20,792	△14,818
流動資産合計	27,829,868	25,563,865
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,790,283	8,121,543
その他(純額)	3,692,734	3,586,503
有形固定資産合計	12,483,017	11,708,046
無形固定資産	172,397	153,805
投資その他の資産		
投資その他の資産	3,193,769	3,056,702
貸倒引当金	△109,558	△104,461
投資その他の資産合計	3,084,211	2,952,240
固定資産合計	15,739,626	14,814,092
資産合計	43,569,495	40,377,957
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,540,851	4,117,474
電子記録債務	1,685,494	2,822,097
短期借入金	1,710,000	1,680,000
1年内返済予定の長期借入金	1,124,794	1,158,353
1年内償還予定の社債	90,000	50,000
未払法人税等	914,228	360,679
賞与引当金	514,727	189,933
工場閉鎖損失引当金	423,374	-
その他	2,054,534	2,012,323
流動負債合計	16,058,004	12,390,861
固定負債		
長期借入金	1,945,174	1,732,602
退職給付に係る負債	1,546,006	1,601,497
工場閉鎖損失引当金	135,644	135,644
資産除去債務	37,035	37,118
その他	1,898,457	1,685,491
固定負債合計	5,562,317	5,192,353
負債合計	21,620,322	17,583,214

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,000,000	3,000,000
資本剰余金	4,457,483	4,457,517
利益剰余金	16,815,435	18,133,539
自己株式	△3,701,037	△4,209,684
株主資本合計	20,571,881	21,381,373
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	157,492	156,816
土地再評価差額金	1,219,799	1,219,799
その他の包括利益累計額合計	1,377,291	1,376,615
新株予約権	-	36,754
純資産合計	21,949,172	22,794,742
負債純資産合計	43,569,495	40,377,957

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	18,075,946	27,743,686
売上原価	13,686,280	20,441,359
売上総利益	4,389,666	7,302,327
販売費及び一般管理費	3,183,185	4,483,631
営業利益	1,206,481	2,818,695
営業外収益		
受取利息	204	338
受取配当金	22,729	34,519
貸倒引当金戻入額	2,159	11,100
持分法による投資利益	4,837	-
経営指導料	30,000	30,000
補助金収入	63,000	52,366
その他	97,871	105,136
営業外収益合計	220,802	233,461
営業外費用		
支払利息	16,024	19,122
持分法による投資損失	-	36,759
支払手数料	22,500	-
創立費償却	25,437	-
その他	28,455	63,888
営業外費用合計	92,417	119,771
経常利益	1,334,866	2,932,385
特別利益		
固定資産売却益	922	184,929
負ののれん発生益	4,190,079	-
特別利益合計	4,191,001	184,929
特別損失		
固定資産除却損	5,083	15,143
固定資産圧縮損	1,700	-
減損損失	-	285
経営統合関連費用	15,233	5,957
工場閉鎖費用	5,022	-
特別損失合計	27,039	21,386
税金等調整前四半期純利益	5,498,828	3,095,929
法人税、住民税及び事業税	376,673	942,913
法人税等調整額	85,321	189,948
法人税等合計	461,994	1,132,862
四半期純利益	5,036,834	1,963,066
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,036,834	1,963,066



## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	5,036,834	1,963,066
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△74,707	△676
その他の包括利益合計	△74,707	△676
四半期包括利益	4,962,126	1,962,390
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,962,126	1,962,390

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。